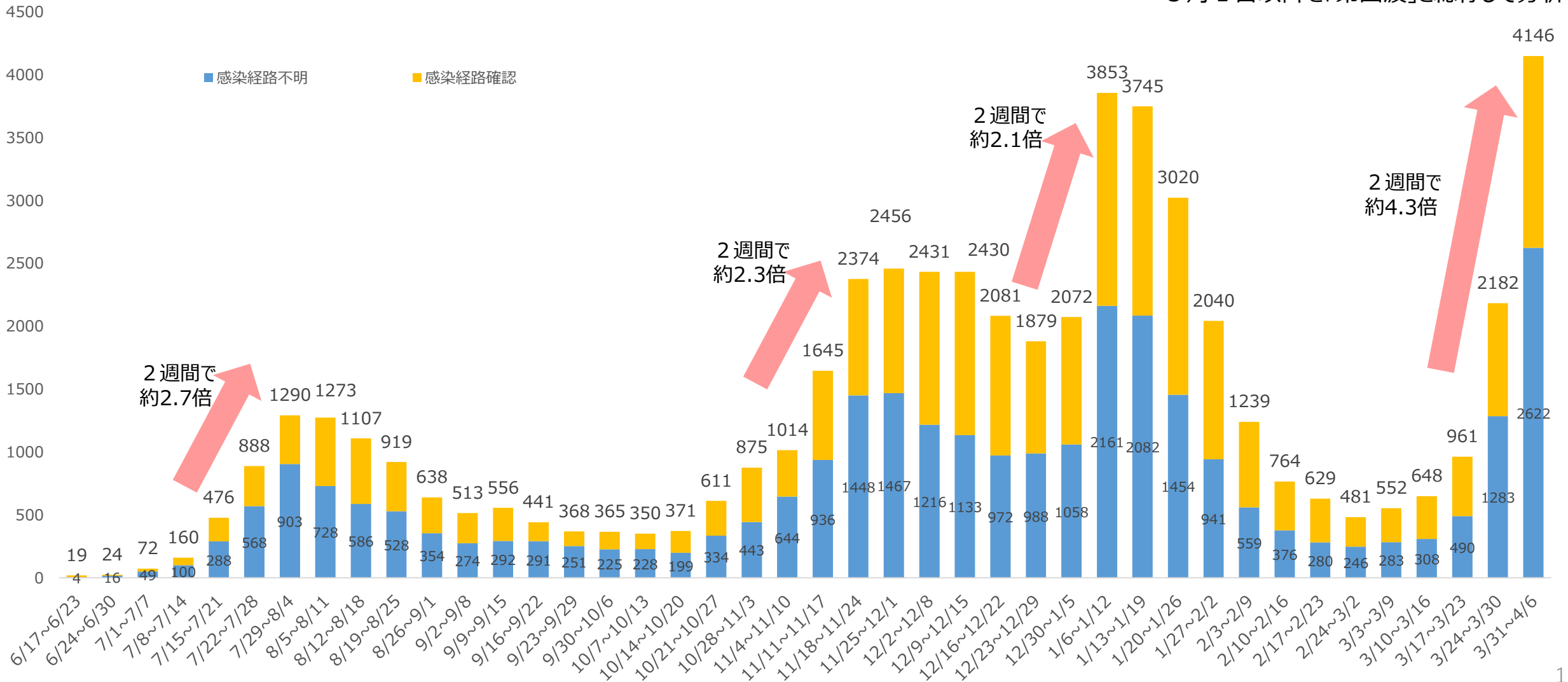


【第四波の特徴 感染状況】7日間新規陽性者数の推移

資料1 - 5

○第四波は、直近2週間で約4.3倍増加し、第二波、第三波を大きく上回る速度で感染が急拡大。

3月1日以降を「第四波」と総称して分析

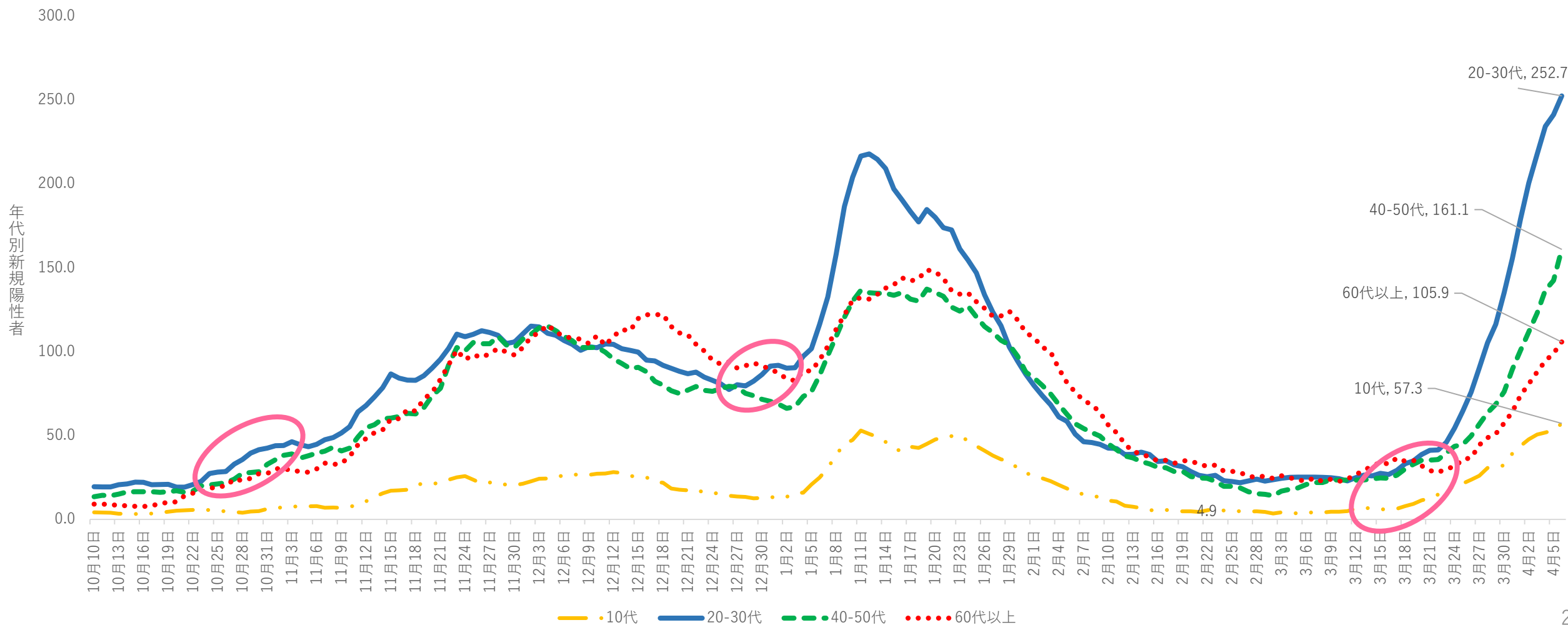


【第四波の特徴 感染状況】年代別新規陽性者数（7日間移動平均）の推移（日別）

○ 第四波は、3月中旬に、10代、20・30代、40・50代が同時に感染拡大に転じ、特に20・30代の感染が著しく拡大した。

※第三波（10月）は、20代～50代までほぼ同時に感染が拡大したが、10代には感染はあまり拡大せず。

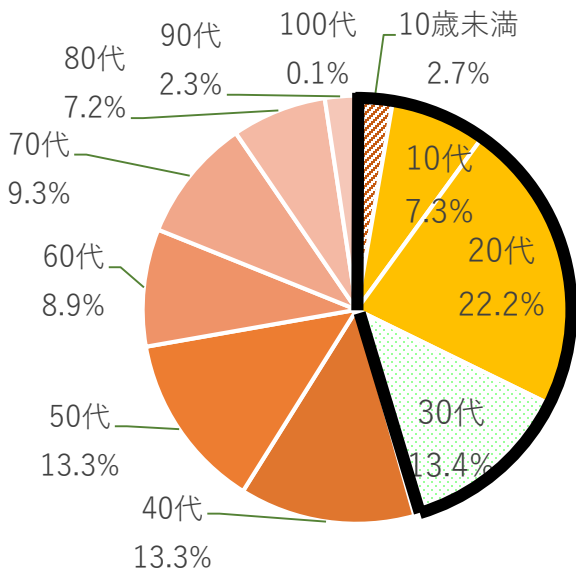
また、第三波（年末年始）は、20・30代から感染拡大が始まり、他の年代層に拡大。



【第四波の特徴 感染状況】年代別新規陽性者の割合

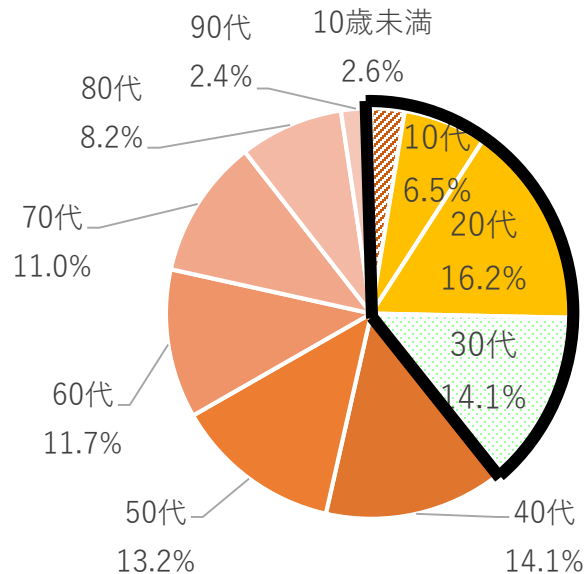
○ 第三波と異なり、第四波（3月中旬以降）は、30代以下の割合が急増し、5割を超過。
 ※変異株陽性者の年齢構成は、30代以下の割合が6割弱と高い。なお、変異株陽性者は、従来に比べ、10歳未満の割合が大きい。

第三波
 (10月10日～2月28日)



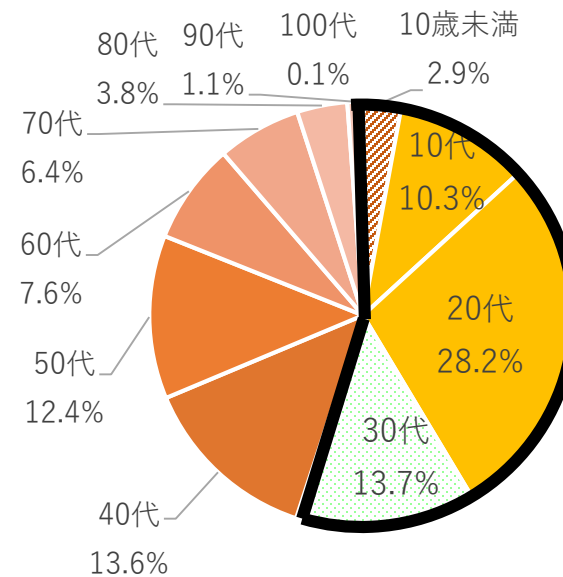
30代以下割合 45.6%
 (うち、20代以下 32.2%)

第四波前半
 (3月1日～3月14日)



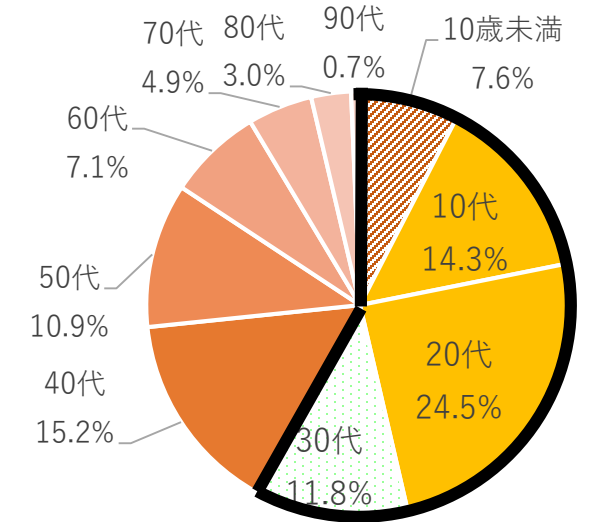
30代以下割合 39.4%
 (うち、20代以下 25.3%)

第四波後半
 (3月15日～4月5日)



30代以下割合 55.1%
 (うち、20代以下 41.4%)

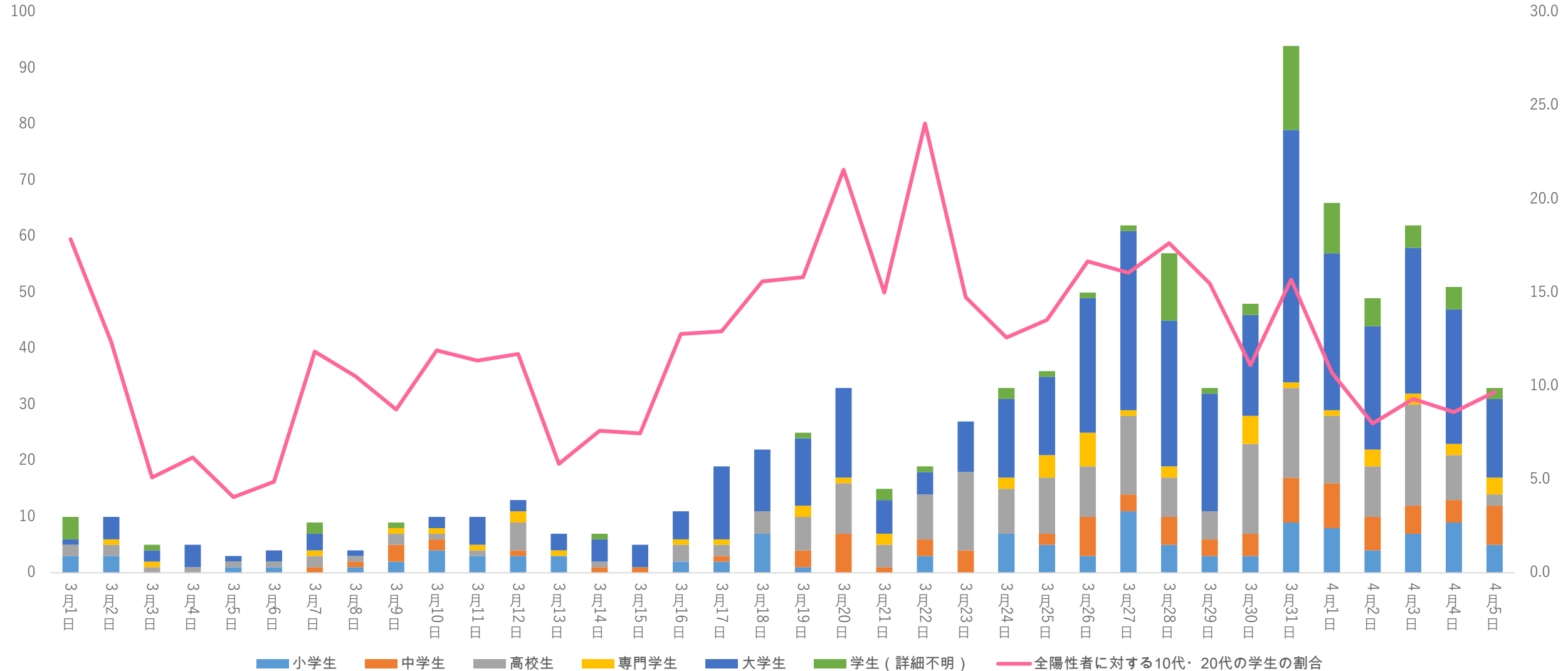
【再掲】変異株陽性者



30代以下割合 58.2%
 (うち、20代以下 46.4%)

【第四波の特徴 感染状況】10代・20代のうち、小・中・高・大学生等の感染状況

○ 3月中旬より、大学生を中心に学生の陽性者が増加。

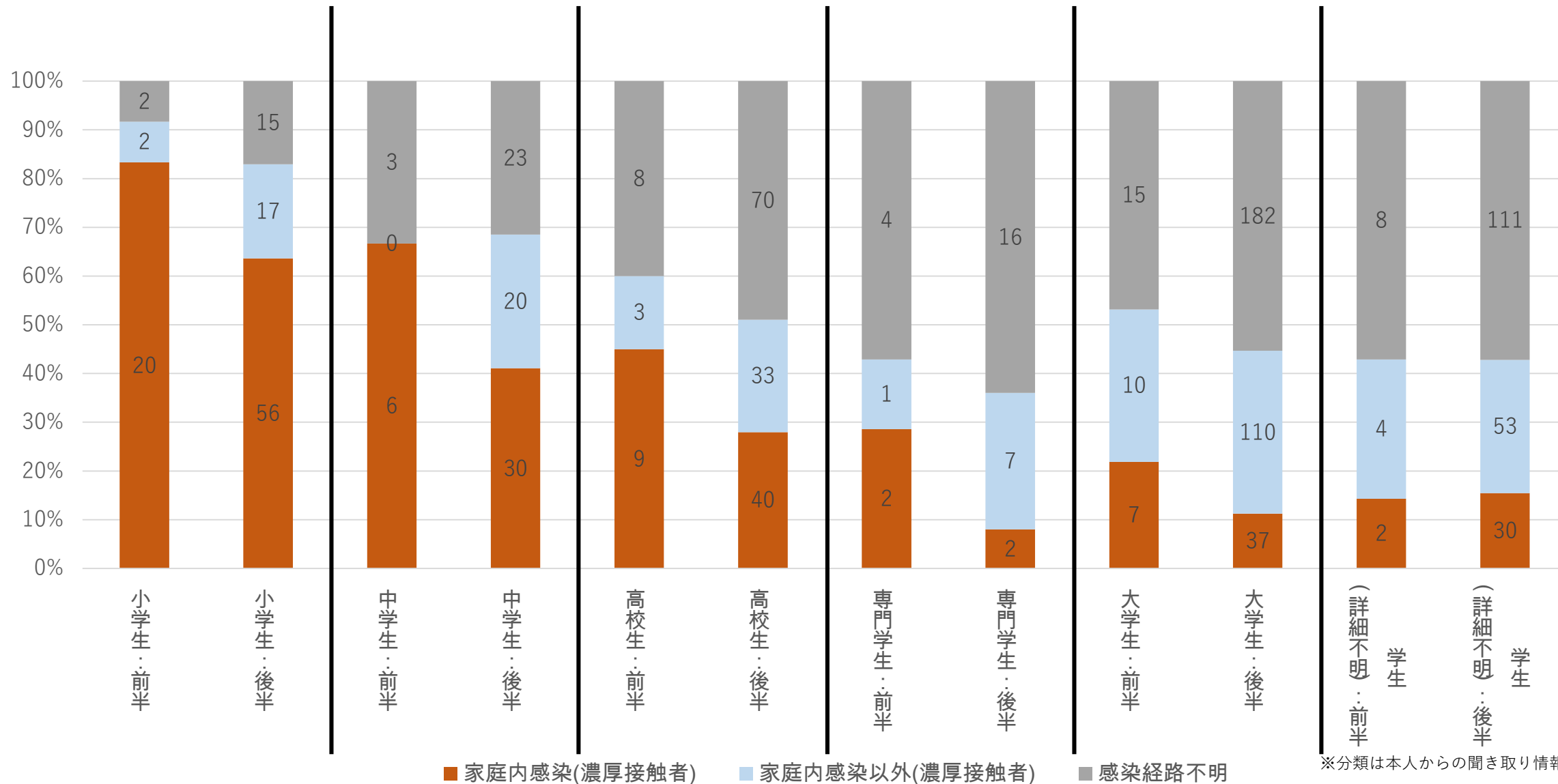


【第四波の特徴 感染状況】小・中・高・大学生等の感染経路

○ 年齢が上がるにつれて、家庭内感染以外での濃厚接触者や感染経路不明の割合が増加。

前半：3/1～3/14

後半：3/15～4/5

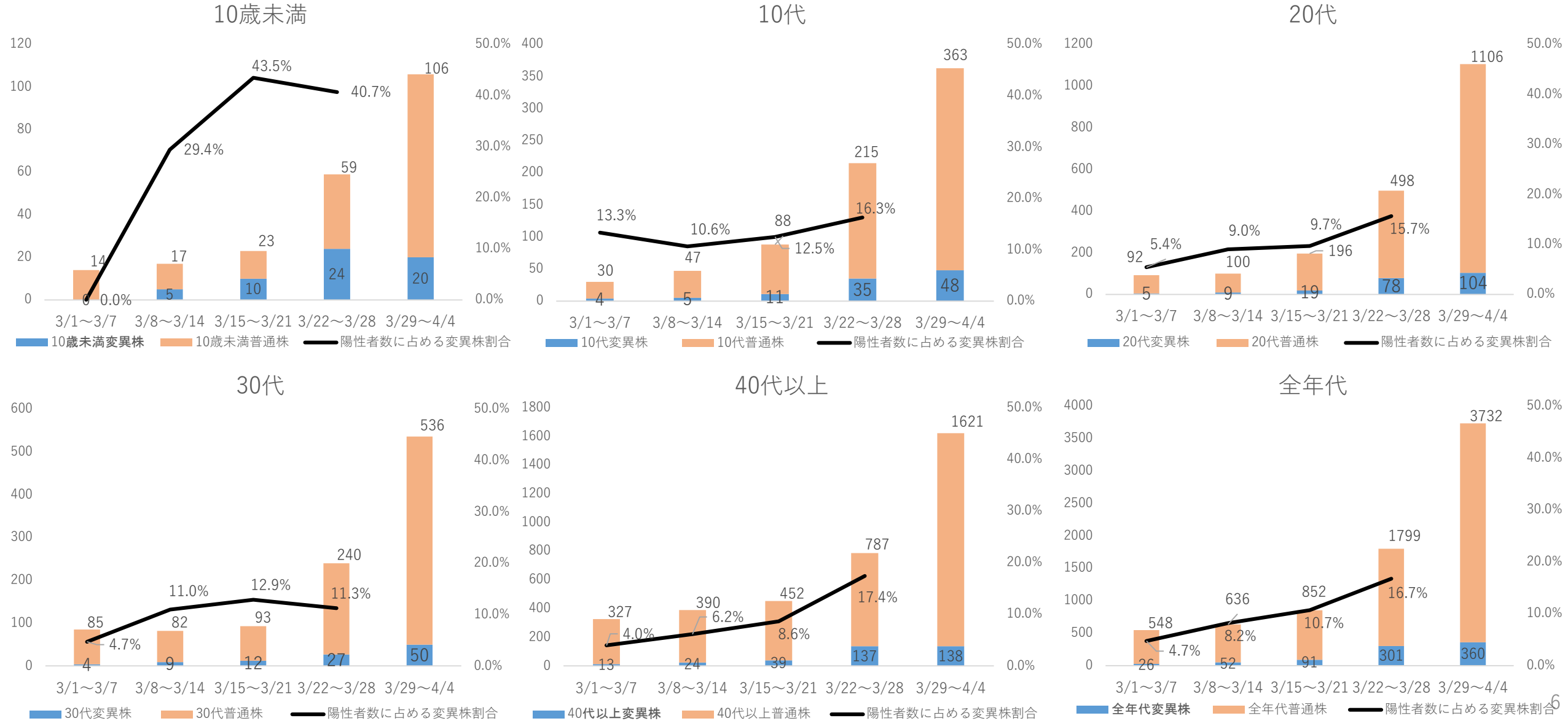


※分類は本人からの聞き取り情報による

【第四波の特徴】全陽性者に占める変異株の状況

○ 各年代で、陽性者に占める変異株の割合が増加傾向。
特に10歳未満は変異株の割合が他の年代層に比べ高い。

※直近の週はスクリーニング検査の結果が判明したものを順次、反映予定



【第四波の特徴 療養状況】重症者のまとめ（令和3年4月5日時点）

※令和2年1月29日から6月13日を「第一波」、6月14日から10月9日を「第二波」、10月10日から令和3年2月28日を「第三波」、3月1日以降を「第四波」と総称して分析

第一波（6/13まで）

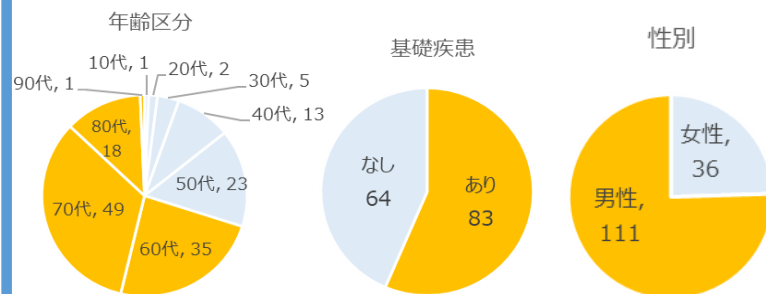
新規陽性者数	1,786
(再掲)40代以上(割合)	1,054(59.0%)
(再掲)60代以上(割合)	489(27.4%)
重症者数	147
死亡	47
退院・解除	100
帰 入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：13.2%(139/1,054)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：21.1%(103/489)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：8.2%(147/1,786)

■発症から重症化するまでの日数

(全体) 平均±標準偏差：7.82±4.06、中央値：8
 (60代以上) 平均±標準偏差：7.65±4.09、中央値：8



平均年齢：60.6歳、60代以上の割合：70.1%

第二波（6/14～10/9）

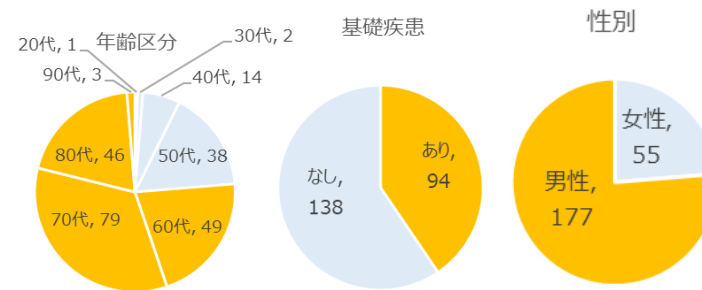
新規陽性者数	9,271
(再掲)40代以上(割合)	4,012(43.3%)
(再掲)60代以上(割合)	1,805(19.5%)
重症者数（※）	232
死亡	39
退院・解除	193
帰 入院中（軽症）	0
入院中（重症）	0

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.7%(229/4,012)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.8% (177/1,805)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：2.5%(232/9,271)

■発症から重症化するまでの日数

(全体) 平均±標準偏差：7.74±3.58、中央値：8
 (60代以上) 平均±標準偏差：7.46±3.59、中央値：8



平均年齢：64.5歳、60代以上の割合：76.3%

重症の定義：「重症病床におけるICU入室、挿管、人工呼吸器装着、ECMO使用」のいずれかとした。

基礎疾患：相談・受診の目安で示されている重症化リスクの高い患者（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD等）、透析患者、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている患者）

【第四波の特徴 療養状況】重症者のまとめ（令和3年4月5日時点）

- 第四波は第三波と比べ、発症から重症化するまでの日数が1日短く、変異株陽性者についてはさらに短い。
- 変異株陽性者は、母数が少ないことや検査実施医療機関が特定されていることなど、普通株との単純比較は困難であるが、重症化率が従来と比べて高い。

第三波（10/10～2/28）

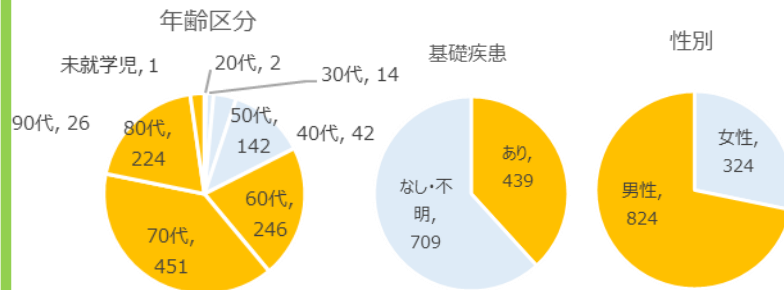
新規陽性者数	36,065
(再掲)40代以上(割合)	20,628(57.2%)
(再掲)60代以上(割合)	10,783(29.9%)
重症者数（※）	1,148
死亡	228
退院・解除	900
入院中（軽症）	9
入院中（重症）	11

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.5% (1,131/20,628)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：8.8%(947/10,783)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：3.2%(1,148/36,065)

■発症から重症化するまでの日数

（全体）平均±標準偏差：7.86±4.72、中央値：8
 （60代以上）平均±標準偏差：7.83±4.84、中央値：8



平均年齢：66.1歳、60代以上の割合：82.5%

第四波（3/1以降）

新規陽性者数	7,908
(再掲)40代以上(割合)	3,738(47.3%)
(再掲)60代以上(割合)	1,668(21.1%)
重症者数（※）	200
死亡	4
退院・解除	16
入院中（軽症）	48
入院中（重症）	132

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：5.2%(193/3,738)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：9.0%(150/1,668)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：2.5%(200/7,908)

【再掲】3月1日から3月14日

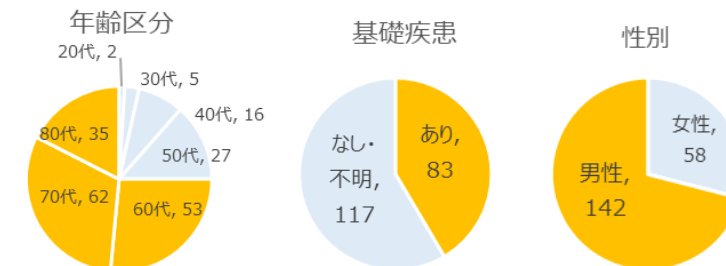
- ①5.0%(36/717)、②6.9%(27/394)、③3.0%(36/1184)

【再掲】3月15日から4月5日

- ①5.2%(157/3021)、②9.7%(123/1274)、③2.4%(164/6724)

■発症から重症化するまでの日数

（全体）平均±標準偏差：7.26±3.88、中央値：7
 （60代以上）平均±標準偏差：7.20±4.18、中央値：7



平均年齢：62.5歳、60代以上の割合：75%

【再掲】変異株陽性者

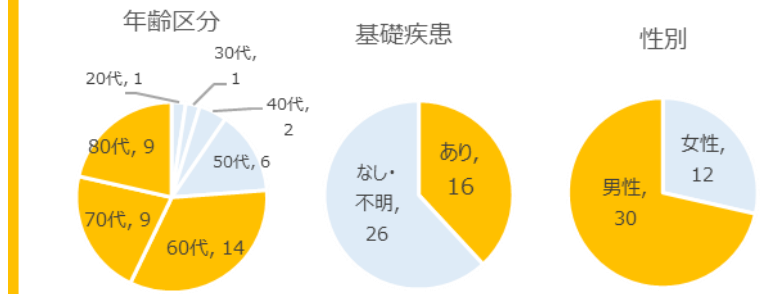
変異株スクリーニング陽性者数	897
(再掲)40代以上(割合)	375(41.8%)
(再掲)60代以上(割合)	141(15.7%)
重症者数（※）	42
死亡	1
退院・解除	3
入院中（軽症）	12
入院中（重症）	26

■重症者の割合

- ①40代以上の陽性者に占める重症者の割合：10.7%(40/375)
- ②60代以上の陽性者に占める重症者の割合：22.7%(32/141)
- ③全陽性者数に占める重症者の割合：4.7%(42/897)

■発症から重症化するまでの日数

（全体）平均±標準偏差：6.64±3.65、中央値：6.5
 （60代以上）平均±標準偏差：6.58±4.11、中央値：6



平均年齢：62.4歳、60代以上の割合：76.2%

【第四波の特徴 療養状況】重症者のまとめ（令和3年4月5日時点）

- 第四波は第三波と比べ、発症から重症化するまでの日数が7日と1日短く、変異株陽性者についてはさらに短い（6日）。
- 変異株陽性者は、現時点では、母数の少なさ等から、従来株との単純比較は困難であるが、重症化率は、従来株と比べて高い傾向。

		第三波	第四波 (前半3/1~3/14)	第四波 (3/15~4/5)	【再掲】変異株陽性者
重症者の割合	40代以上の陽性者に占める重症者の割合	5.5%	5.0%	5.2%	10.7%
	60代以上の陽性者に占める重症者の割合	8.8%	6.9%	9.7%	22.7%
	全陽性者に占める重症者の割合	3.2%	3.0%	2.4%	4.7%
発症から重症化するまでの日数 (中央値)	全体	8日	7日	6.5日	
	60代以上	8日	7日	6日	
重症者数に占める50代以下の割合		17.5%	25%	23.8%	

第四波の状況と今後の対応方針について

第四波の状況

<感染状況について>

- 第四波は、直近2週間で新規陽性者数が約4.3倍増加。**第二波**（約2.7倍）や**第三波**（約2.3倍（10月）、約2.1倍（年末年始））を大きく上回る速度で感染が急拡大。これまでの波に比べ、**感染拡大の局面が大きく変化**。
- **30代以下の新規陽性者が急激に増加**（第三波 45.6%→3月中旬以降55.1%）。**変異株陽性者については、10歳未満の発生も多い**。
- **3月中旬より、大学生を中心に学生の陽性者が増加**。感染経路としては、**家庭内感染以外の濃厚接触者や感染経路不明の割合が増加**。

<医療提供体制について>

- **急激な重症者の増加**により、フェーズ移行に伴う医療提供体制の確保が整う前に、**重症病床使用率が8日間で40.2%から66.5%に急上昇**。
 - ・重症者数約60名増加に要した日数：第三波1か月→第四波13日
 - ・重症者数約80名増加に要した日数：第三波35日 →第四波15日
- 重症者数に占める**50代以下の重症者数の割合が急増**：第三波17.5%→第四波25%
診断から重症化までの日数が短期化の傾向：第三波8日間→第四波7日間（変異株6日間）など、**変異株の影響が懸念**。

今後の対応方針



- 急増している30代以下の若者から高齢者層に感染が拡大。
⇒**医療提供体制が極端にひっ迫する恐れが極めて強く、確保病床数を超えて重症患者が発生する可能性が高い**。
- 上記から、以下のことに緊急で取り組む。
 - ① 府民に対する**不要不急の外出自粛要請の徹底**
 - ② **高齢者や基礎疾患がある方に対し、感染対策の徹底の注意喚起**
 - ③ 新学期を迎えるにあたり、**教育現場における感染防止対策の徹底**（教育活動や部活動など、感染リスクの高い活動を控えるなど）
 - ④ **医療提供体制の緊急対応**（確保病床を上回る臨時増床の要請など）